

自主登録団体による外国語教室のご案内

団体名	言語	活動日
Tim's class	英語	水 10:30~12:00
マックス英会話	英語	水 15:00~16:45
Maple Club	英語	火 13:00~14:45
Enjoy♪English	英語	水 13:00~14:30
Allons-y	フランス語	水 10:30~12:00
フランス語・会話サロン	フランス語	火 15:15~17:00
菊名フランセ	フランス語	水 16:00~17:45
ア・マルディ	フランス語	火 13:00~14:45
アデランテ	スペイン語	水 15:15~17:00
フェラーラ会	イタリア語	金 15:30~17:15
アミーチクラブ	イタリア語	火 15:00~16:45
わいわいニイハオ	中国語	木 13:00~14:45
むくげの会	韓国語	木 15:00~16:45
チャレンジハングルハナ	韓国語	月 15:00~16:45

★入会希望やお問い合わせは各団体までお電話くださいますようお願いいたします。連絡先はラウンジのホームページをご覧ください。

＜共催＞
大豆戸地域ケアプラザ
港北国際交流ラウンジ

第22回
**ワクワク
まつり**
10月27日(日)
10:00~14:00

外国文化にふれよう!
地域出店の屋台も♪

でんとうぶんかたいけんきょうしつ
伝統文化体験教室

お問い合わせ
はラウンジへ

<p>しょうどう 書道</p> <p>10/8 13時~15時 外国人 100円 日本人 200円</p> 	<p>かどう 華道</p> <p>1/17 13時~15時 外国人 300円 日本人 600円</p> 
<p>さどう 茶道</p> <p>11/8 13時~15時 外国人 200円 日本人 400円</p> 	

よこはましこうほくこくさいこうりゅう
横浜市港北国際交流ラウンジ
KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE
〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1
Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671
E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp
ホームページ https://kohokulounge.com/



Website



Facebook



instagram



2024年
10~12月号
No.140

横浜市港北国際交流ラウンジ

KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

みんなで楽しく夏休みのおべんきょう

なんでも教室と縁日ひろば

「Youth国際なんでも教室」の学生団体を中心に、8/9~8/11の3日間、外国につながる子どもたちのための「なんでも教室」を開催しました。

ネパール、スーダン、中国、ドイツ、モンゴル、タイ、フィリピン、台湾などなど、色々な国につながる子どもたちがどの日も約20名参加しました。子ども達はそれぞれ、夏休みの宿題や、日本語の勉強、取り組みたいドリルなどを持ってきていました。

先生は、ボランティアで集まってくれた高校生・大学生の学生たち。説明会や研修も実施して、熱心にサポートしてくれました。



最終日には、交流企画部開催の、「昔のあそびがいっぱい 縁日ひろば」にも参加しました。けん玉や、福笑い、羽根つき、スーパーボールすくい、レジッククセサリー作りなどを楽しみ、たくさんのいい笑顔が見られました。

縁日ひろばは午後からは一般の来場者も参加して「これは何?」「どうやるの?」と子どもたちは昔ながらの遊びに興味津々。昭和生まれの大人たちは、いっしょに来ていたお孫さんにお手玉やメンコのお手本を見せたりと、世代を越えた交流も楽しめました。



くらす
いべんとは
かるた大会
火曜日 午前クラス

7月9日(火)に学期末のイベントとして学習者21名が参加して「かるた大会」を行いました。

「かるたとり」は日本で昔からある「かるた」(カード)を使った遊びです。カードはボランティアが読む「よみふだ」と学習者がとる「とりふだ」があります。

イベントでは4~6人のグループに分かれてボランティアが読んだ「よみふだ」の最初のひらがなと、同じひらがなではじまる「とりふだ」をとって遊びました。ボランティアの読んだひらがなを聞きとることが難しいこともありましたが、「とりふだ」をとれた人にはグループのみんなで拍手をしたり、一緒によるこんだりとても盛り上がりました。

グループで一番多く「とりふだ」を取れた人は、ゲームでつけた「かるた」を賞品としてもらいました。また参加した学習者全員にお菓子が配られました。

学習者同志の交流もでき、楽しい時間を過ごせました。



私のボランティア活動 (No.25)

日本語ボランティア (土曜日クラス)

小澤 幸絵 さん



2024年4月から土曜クラスで活動を始め、1学期をようやく終えたばかりです。

日本語ボランティアを始めようと思ったきっかけは二つありました。一つは、会社内の制度で、日本語が母語でない社員が仕事のコミュニケーションをスムーズに行えるようサポートを行う人を募集しており応募したことでした。担当したのは、ベトナムの開発拠点で働くエンジニアの方。来日を数か月後に控えた彼のために東京から名古屋へ行く新幹線の乗り方の資料を作ったり、ニュースと一緒に読んだり、週に一度30分のオンラインミーティングでしたが、とても楽しく、自分の勉強にもなったこと、私のゆっくりとした口調はとても分かりやすいと言われ、もしかしたら今の仕事以上に自分に向いているのでは(笑)と思っただけのことからでした。二つ目のきっかけは、もっと地域の人と繋がり、自分が貢献できることは何だろうと考えていた折に、ここの募集を見たことでした。横浜に来て10年経ちましたが、普段会社と自宅の往復だけ、またコロナ禍以降、人との距離感を非常に感じていたこともあります。

この3か月間は本当にあっという間に驚きの連続でした。無意識に使っている何気ない一言にも、前後に隠れた文脈があることを改めて学習者に説明することで、自分が学ばせてもらっていること、学習者が理解してくれた時の喜び、また、イベント係を通じてこれまで経験がない人数を引率して山下公園に行ったこと、他のボランティアの先輩方のパワフルで楽しそうに、私もパワーを頂いていること等々、本当に枚挙にいとまがなく、とてもいい刺激と喜びを頂いている気持ちで感謝ばかりです。

研修時に講師の方から頂いたアドバイス、「まず学習者のニーズを知る」と「ボランティアが余裕をもって楽しそうに活動していると、学習者のまた来ようという気持ちに結びつく」を忘れず長く活動していけたらと思います。

スティールパン&ギターのコンサート

7月7日に、楽しい七夕を彩るコンサートがありました。幼馴染の二人が奏でるデュオグループは、「なべとギターと。」という個性的なグループ名。

「なべ」はスティールパンというドラム缶でできた楽器のこと。演奏はhirokoさん。(スティールパンはカリブ海のトリニダード・トバゴ共和国で誕生した打楽器です。)

「ギター」はOkimさんが担当。お洒落な雰囲気サウンドを聞かせてくれます。

オープニングはグループ名と同じタイトルのオリジナル曲「なべとギターと。」柔らかいスティールパンの音とギターが心地良く会場内に満ちていきます。

リトルマーメイド・メドレーそしてビートルズ・メドレーと人気の曲が続く、会場内は手拍子でノリノリでした。落ち着いた感じのオリジナル曲をはさみ、休憩の後は、ルパン三世80やジャズ曲Wave、坂本九の人気曲、明日があるさ・上を向いて歩こうで盛り上がりました。

演奏中にhirokoさんがスティールパンを下げて演奏しながら歩き回ると、子供たちは興味深そうにスティールパンの内側をのぞき込みました。ふだん演奏中には見えないところなので皆が見たがるのだそうです。へこんだ内側には音階に分かれた小さい山があります。ここをたたいて音を出しますが、ドレミの順には並んでいないのです。

アンコールは宝島。爽やかなサウンドで、当日の34度の気温を忘れる思いでした。

演奏後はスティールパンの演奏体験もありました。特に子どもたちは初めて見る楽器をたたいて音がすると、はにかんだり目をキラキラさせたり、めったにない体験ができました。

インスタグラムでもご自身の曲を配信しています。



日本語学習者紹介(No.38)

チ ヨングンさん イ イェウンさんご夫妻 (大韓民国)



今回はご夫婦でクラスに来られている学習者さんがお二人そろってのインタビューという珍しい回です。

Q: 韓国では夫婦別姓なのですね?

チ 韓国では結婚しても、名前は変えません。子供は主人の姓を名乗ります。(ご主人 チさん、奥様 イさん)

Q: 日本に来たのはいつですか?

チ 昨年10月に仕事で来ました。日本の大手電気機器メーカーの韓国支店に入社、本社研修のため夫婦で来日しました。研修期間は2年間の予定です。

イ 主人と一緒に来日しましたが、韓国ではコーヒーのバリスタをしていました。今は専業主婦で、毎日ショッピング、散歩、ごろ寝と楽しく過ごしています(笑)

Q: 日本語の勉強は日本に来たからですか?

チ 辞令をもらってから学びましたので、来日前はひらがなと、カタカナ程度でした。今は仕事も日本語で話しレポートも日本語で書くので大変です。

Q: 来日前に日本のことを知っていましたか?

イ 日本が好きで過去10回以上観光で来ていました。若い人の多い大都会、東京の銀座、渋谷、大阪、福岡等が好きです。今年初めて日本の夏を今経験していますが、韓国よりもずっと暑いですね!

Q: イさんは日本の食べ物が好きなんですか?

イ、チ 特に寿司が好きです。タイ、マグロ、サーモン、納豆巻きが好物です。日本の納豆は韓国の半分くらいの値段です。韓国の寿司はワサビがご飯の上についているのですが、日本の回転寿司は、自分で加えるのですね。(昔は日本でもご飯の上についていたと説明)

あとは、うどんです。トッピングが自分で選べるのがいいですね。蕎麦、焼き鳥、美味しいものが一杯あります。お菓子も種類が豊富でとてもおいしいです。

Q: 韓国のマンションはとて高いと聞いていますか?

チ そうですね、新築なら1億を超えます。

Q: 日本に住んで、韓国とどんな違いを感じますか?

チ、イ 日本に来て驚いたのは、郵便ポストです。韓国にはありません。手紙はもうほとんど書く人はいませんが、手紙を出したい人は直接郵便局まで行かなくてはなりません。テレホンボックスはもう見ることはありません。現金は韓国では、宝くじを買うときぐらいしか使うことはありません。なぜまだ現金なのか分かりませんが(笑)他はどこでもキャッシュレスです。日本はどこに行っても自動販売機とコンビニの数が多いのは驚きでした。自動販売機がおもしろくて一緒に記念写真を撮りました(笑)コンビニは品揃えが豊富で、特に弁当は種類が多いのでよく利用します。

Q: 韓国では学校に弁当を持って行かないのですか?

チ 学校は食堂があるので、持って行きません。高校では、受験のため10時まで勉強しますので昼食も夕食も学校の食堂です。有名大学の入試は競争が厳しいので受験まで勉強で明け暮れ、睡眠時間は4、5時間です。

Q: スーパーの買い物で、食品の違いがありましたか?

イ キムチは甘すぎておいしくありません。生の唐辛子がありません。トマト、バナナ、モモ、イチゴは韓国の方が安いです。たくあん以外の漬物や塩昆布は韓国の方が安いです。ぬか漬けにハマって、今は自分で漬けています。最近円安で日本の方が韓国のりが安くて、韓国へのお土産にたくさん買って帰る人もいます(笑)10年前は1000円が15000ウォンでしたが今は10000ウォンで日本の物価がとても安く感じます。

Q: 韓国のおすすめ観光地を教えてください。



A: 釜山の南浦洞にあるチャガルチ市場は有名です。安くて美味しい食べ物がたくさんあって人気です。

仁川のニュータウン松島は、韓国のドバイともいわれ、若者に人気です。近代的ビルと大きい公園があります。全州は歴史を感じさせる古い町並みが魅力的です。

ここはピビンバの発祥の地と言われ、いろいろなナムルと美味しいピビンバが味わえます。

